

「浸水住宅復旧のための講習会」のご案内

浸水被害を受けた住宅等の適切な応急措置、修繕工事や経済的支援などを建築関係者に最新の事例による知識の習得による災害現場の適切な対応により、被災者等の速やかな暮らしの再建を図ることを目的に、建築関係団体と連携し、建築士、大工・工務店等向けに講習会を開催します。

受付初日で熊本会場の申込みが100名を超えましたので、急遽、17日の午前中にも開催することとしました。

◆対象者 建築士、大工工務店、市町村職員等

※熊本会場では希望される災害ボランティアや一般の方も参加可能です。

※人吉会場は人吉球磨地域内の建築士、施工者等が対象です。

◆日時・会場

会場	日 時	会場名	定員	申込〆切
熊本	令和2年7月16日(木) 13:10～15:30	熊本テルサ1階ホール 熊本市中央区水前寺公園 28-51	200名	7月14日 (火)
追加	令和2年7月17日(金) 9:40～12:00		200名	
人吉	令和2年7月16日(木) 17:30～19:00	熊本県建設業協会人吉支部 球磨郡山江村大字山田乙 1336-1	40名	

◆講師

① 株式会社日経BP社 記者 荒川尚美氏

2015年関東・東北豪雨、2018年西日本豪雨、2019年台風19号での浸水住宅の支援に当たった実務者、技術ボランティア、研究者に取材を重ね、浸水住宅の再生術11か条として専門誌「日経ホームビルダー」の特集記事を執筆。

② 風組関東 代表 小林直樹氏

数多くの浸水被災地で、浸水住宅で応急処置を支援する技術ボランティアに当たり、全国災害ボランティア支援団体ネットワークの技術系専門委員も務める。水害対応冊子「水害にあったときに」～浸水被害からの生活再建の手引き～の作成に関わる。水害にあった家屋の片付け講習会などを各地で実施。

③ 住まい空間研究所主宰、建物修復支援ネットワーク代表 長谷川 順一氏

2015年関東・東北豪雨、2019年台風19号の浸水被災地で住宅相談員をボランティアで務めるほか、講習会を実施する。100件以上の住宅の現地調査や修復の相談に当たる。
新潟県建築士会会員

◆受講料 無料 (先着順。裏面の申込書によりFAX又はメールでお申し込みください。)

◆主催者等

主催 熊本県、(一財)熊本県建築住宅センター、(公社)熊本県建築士会

協賛 (一社)熊本県建築士事務所協会、(一社)熊本県建設業協会、(一社)熊本県建築協会

(一社)熊本県優良住宅協会、(一社)KKN、熊本県建築労働組合 ※順不同(調整中)

協力 (一財)熊本建築審査センター

申し込み先・問い合わせ先 (一財)熊本県建築住宅センター

〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目32-1

電話：096-385-0771 FAX：096-285-6966 mail：soumu@bhckuma.or.jp

浸水住宅復旧のための講習会申込書

FAX 096-285-6966

(一財) 熊本県建築住宅センター あて

希望会場	☐ 熊本会場第1回(16日午後) ☐ 熊本会場第2回(17日午前)【追加講演】 ☐ 人吉会場(人吉球磨地域の方以外はご遠慮ください) ※両会場とも、受講者の方にはマスクの着用をお願いします。 ※入場の際に検温をさせていただきます。 ※当日、体調の悪い方は、参加をお控えください。	
フリガナ		
お 名 前		
日中に連絡可能な 電話番号等	TEL	
	Mail	
※以下については、一般の方は記入されなくても結構です。		
ご 住 所	市・町・村	
勤務先	名 称	
	所在地	市・町・村
	電話番号等	TEL FAX Mail
職 業	☐ 設計者 ☐ 施工者 ☐ 行政 ☐ その他	
公表予定の受講者名簿 への掲載の可否	☐ 受講者名簿への掲載を希望する ☐ 受講者名簿への掲載を希望しない	

※ 定員となった場合には、ご記入いただいた電話番号に御連絡致します。

※ 受講票は発行しませんので、当日、受付で申し込んだ旨をお伝えください。

※ 事前の申し込みが確認できない場合は、参加状況により入場をお断りすることがあります。